

# グローバルトレーディング事業



## 資源と中古車・中古部品の国際流通

← 資源の国際流通

- 鉄
- 非鉄
- 古紙
- プラ
- バイオマス燃料

← 中古車・中古部品の国際流通

- 自動車
- 自動車部品
- トラック
- 重機





NEWSCON

株式会社 NEWSCON

事業内容

■リサイクル資源の輸出入(鉄・非鉄金属・金銀滓・古紙・古着等)  
■雑貨等の輸出版売 ■バイオマス燃料の輸入販売

さらに詳しい  
会社情報は



Value & Vision

## グループの海外事業拡大を担い、グローバルな資源循環に貢献

エンビプログループの海外アンテナ機能として、グループ内・外で生産および集荷される鉄スクラップや非鉄、古紙・古着など多様なリサイクル資源をグローバルに流通する事により、最適な資源循環の実現に貢献しています。

### 製鋼原料である鉄スクラップの国内外販売

天然資源の乏しい日本において、鉄スクラップは重要なリサイクル資源です。世界の脱炭素化の潮流により、CO<sub>2</sub>排出量の多い鉄鉱石や石炭などを使用する高炉を用いた製鋼方法と比べ、CO<sub>2</sub>排出量が少ないとされる鉄スクラップを溶かして製鋼する電炉の増設が計画されており、今後ますます鉄スクラップの需要は高まると推測されます。(株)NEWSCONでは、鉄スクラップを顧客のニーズに沿った品質管理を行った上で、国内外の鉄鋼メーカー(高炉・電炉)へ販売しています。ベトナムをはじめ、東南・南西アジアの鉄鋼需要拡大に伴い、日本国内の集荷拠点を新設・拡大し、集荷量を増大させています。これまでの品質管理、納入体制を評価され、長期契約等の継続した取引も行っています。また輸送に対する物流方法も多様化する中で、バルク船(大型船、小型船)、コンテナ輸送も、積極的に活用することで、鉄鋼資源をグローバルに販売しています。



鉄スクラップ

### 非鉄金属の加工・供給

当グループおよび国内の廃棄物処理業者によって破碎・選別されたさまざまな非鉄スクラップを、国内外の顧客ニーズに合わせて加工・供給しています。また、国内ヤードや海外ネットワークを活用し、各種非鉄スクラップの効率的な集荷・供給も行っています。

さらに、欧州などからのEスクラップ(基板や金銀滓など)の輸入・三国間取引を通じ、グローバルな資源循環の拡大に挑戦しています。



Eスクラップ(廃基板類)

### 古紙・古着・その他リサイクル商材の国際流通

当社では古紙(製紙原料)や、古着(リユース商材)を海外に輸出しています。古紙に関しては、新潟市と佐賀県伊万里市に専用倉庫を構えており、小ロットからのきめ細かな輸出サービスを提供しています。加えて、世界的に需要が拡大している越境eコマース市場向けに、日本産の Apparel 商材や衛生用品といった雑貨類の販売



古紙



も行っており、近年では台湾、ベトナムなどにも販路を拡大しています。その他、廃プラスチックを始めとするリサイクル資源の国内外への積極的な流通に取り組んでいます。



ゴムチューブ(再生ゴム原料)

### バイオマス燃料の国際流通

バイオマス発電所用の燃料としてPKS(パーム椰子殻)を取り扱っており、日本向けを中心に販売しています。PKSは再生可能エネルギー燃料として注目されています。今後はPKSのみならず、木質ペレットや新燃料等、取扱品種の拡大を図っていく計画です。



# NEWSCON 株式会社 NEWSCON

事業内容

- リサイクル資源の輸出入(鉄・非鉄金属・金銀滓・古紙・古着等)
- 雑貨等の輸出版売
- バイオマス燃料の輸入販売

さらに詳しい  
会社情報は鉄: **504**千t

## 2022年6月期輸出量実績



バイオマス燃料:

**9**千t

古紙:

**8**千t

古着:

**2**千t非鉄: **13**千t

## グローバル事業の活性化

(株)NEWSCONはエンビプログループにおいて、国境を越えた新たな海外ビジネスの開拓を担っています。現在、電化が進むことにより増加する電子機器やEVなどから発生するリサイクル資源を回収する拠点の開拓を行いながら、ヨーロッパ市場とアジア市場との橋渡し機能となる三国間貿易を強化しています。また、さまざまなスクラップ加工業者やメーカーなどの納入先との協業やシナジーを狙った連携を進めています。

グループ戦略の一環として、常にリサイクルの商流から価値を引き出し、事業投資や同業他社とのパートナーシップを通じてエネルギーや資源の再利用の最適化のための新たな手段・手法を模索しています。

日本の「もったいない」の精神のもと、当グループのネットワークを活用し、使用済みとなった製品をリサイクルしています。業界を活性化させるリサイクルの接点を見出すことによって、より持続可能な世界の実現に貢献していきます。



## 海外拠点紹介

### NEWSCONベトナム駐在所

「リサイクル」は海外との関わりも必要になってきます。日本から発生したリサイクル資源は、世界各国に循環しています。日本国内だけでは発生するリサイクル資源のすべてを消費することはできず、海外で資源を必要としている人の手に渡し、原料として使用されることで、新たに命を吹き返します。

当社では、そのような貴重な資源を必要としている世界中の人々に、必要な資源を必要ときに届けています。例として、重要なリサイクル資源の一つである鉄スクラップはベトナムに輸出され、現地の鉄鋼メーカーで貴重な製鋼原料として使用され、新たな鉄鋼製品に生まれ変わります。鉄スクラップだけでなく、非鉄金属、古紙、プラスチックなどさまざまな日本のリサイクル資源が海外で必要としている人に届きます。



NEWSCONベトナム駐在所

当社では、時代の必要性から2015年にベトナム・ホーチミンに駐在所を立ち上げ、ベトナム向けの扱い量を順調に増やすことができています。これからは顧客のニーズに応えるため、日本からだけではなく欧州や北米など幅広い地域からベトナム向けに輸出していきたいと考えています。

### NEWSCON欧州駐在所

イギリスの駐在所では、非鉄金属、貴金属を含むミックスメタル、および電子基板の集荷・販売を行っています。集荷先は欧州圏内で、販売先はアジアおよび欧州域内の顧客となります。取扱品目の拡大、集荷先および販売先の開拓に力を入れています。欧州駐在所は、トレーディング事業だけでなく、欧州の環境政策、リサイクル事業モデル、さらに脱炭素に関するさまざまな情報を収集・分析し、当グループや関係者に発信しています。

また、欧州のリサイクル事業者や環境関連企業との協業を目指し、中・長期的な事業戦略を実行に移すべく進めています。



NEWSCON欧州駐在所



## One Enviの先頭に立って

株式会社NEWSCON 代表取締役 妙見 英樹

当社は、エンビプログループのアンテナ機能および海外戦略の橋頭堡の役割を担っております。世界的なカーボンニュートラルの動きによる資源ナショナリズムの台頭や、コロナ禍による生活様式の変化により今迄の常識が通じない世界となる可能性があります。エンビプログループもニューノーマル時代に備え、世界全体を見据えたりサイクルネットワークを活用し、適材適所でのリサイクルスキームを構築する事により持続可能社会実現の一翼を担っていきたくと考えております。





株式会社 3WM

事業内容

■中古自動車・トラック・重機やその部品の輸出および三国間貿易  
■物流業務の代行業業

さらに詳しい  
会社情報は



Value &amp; Vision

## 中古自動車・重機や部品のリユースで国境を越えた資源の循環

UAEとチリの海外拠点を活用して、日本の高品質な中古自動車や部品を世界に供給しています。また中古部品の三国間流通も行い、中古自動車・部品の世界規模でのリユースを促進しています。

### 中古自動車・中古部品の国際流通

(株)3WMは、『不必要とされたものを必要としている人へ』を使命とし、日本国内や海外で発生した中古の自動車・自動車部品・トラック・重機を必要としている国へ流通させています。近年、リサイクル率は高まっていますが、まだ使用できる物を繰り返し使用するリユースは環境負荷低減の第一歩です。環境負荷の少ない電気自動車・ハイブリッド車の普及が進んでいますが、世界にはインフラが整っていない国も多く、ガソリン車・ディーゼル車が主に利用されています。中でも、日本車は耐久性が高く、環境性能が良いため世界中で人気があります。

生活・物流において、車は必要不可欠のものですが、新車では価格が高いため購入が難しい国が世界中に多くあります。そのような国へ、まだ使用できる車を安価でお届けすることで、人々の生活向上に寄与しています。



### 部品リユースで三国間流通に注力

当社では、日本からの輸出がメインでしたが、今では、かつて日本から輸出され、その地で車としての生涯を終えた車両から、



中東 UAE

まだ使用できる部品を取り出し、再度、輸出する取り組みを進めています。

今後、日本からの中古部品発生数の減少が予想されるため、三国間流通に注力していきます。

特にニュージーランド・オーストラリア・シンガポール・チリなどから中南米向けに輸出していく取り組みを進めています。

また、当社は海外現地法人をUAEとチリに擁しています。海外進出は高いハードルがありますが、当社は他社に先駆けて海外へ進出し、現地の人と直接やり取りをしながらビジネスを展開しています。

海外へ直接進出することで、貿易における最初の障壁である「信用」をクリアにし、より購入しやすい環境を創り出しています。



南米 チリ

VOICE

### まだまだ使えるを世界中に広げる

株式会社3WM 代表取締役 久世 元嗣

環境負荷低減への期待から世界的にEVの販売台数が伸びる一方、インフラ整備が未発達の開発途上国では内燃機関の自動車に根強い需要が残っています。

当社は世界各国で発生する廃車から取り外されたエンジンを独自技術で選別し、まだ使える中古品としてそれらを必要とする国々へ再流通させる取り組みを行っています。

廃車をマテリアルリサイクルするだけでなくまだ使える有用パーツを二次流通させるリユース事業により環境負荷の低減とそれらを必要とする国々の経済発展に寄与することで持続可能社会実現の一翼を担っています。

